



中央地区自治連合会(中部地区社協)

9/22 地域交流青少年野外活動

場所/巖流島



王江・名池両小学校に呼びかけ参加者を募集いたしました。児童生徒31名に、保護者・地域の世話人を加えた60名と両校の校長先生もご参加。

唐戸棧橋より巖流島へ渡り、飯盒炊飯と野外活動を行いました。

食事は恒例のカレーライスにバーベキューを追加、食後にはゲームやレクリエーションを行いました。子供達は食材調理・火起こし・ゲームに大喜びでした。

事故も無く無事に野外活動を終えることができ十分な成果を挙げることができました。



10/22 敬老昼食会

地区内満80歳以上の希望者と自治会長有志・民生委員の皆さん総勢85名が一堂に会し、敬老昼食会を開催いたしました。今回は皆様に「笑らいヨガ」を体験していただきました。

年をとると笑いが無くなります。たわいもない笑いがストレスを発散させるばかりでなく、呼吸も腹式となり新鮮な空気を体いっぱい吸うことが更に良い結果を生み出すそうです。

最初はぎこちない方も多かったが、最後は楽しく大きな声会場中に広がっていました。



11/13 三世代交流バスハイク

場所/伊藤公資料館
《本年度は83名が参加》



恒例のバスハイク、地域のコミュニケーションを図ると共に、次代を担う子どもたちへの三世代交流の中で教育的効果も目指しています。

従前は子供さんの出席も多く博物館や消防防災施設・TV局・北九州エコタウン等研修施設をコースに取り入れていましたが、昨今はNHK大河ドラマのテーマに沿って地域固有の歴史を巡っています。

本年度は維新150年をテーマに長州ファイブの一人「伊藤公資料館」を訪れました。生家も含めきめ細かく整備されており、紅葉も進み深まる秋を感じさせる風情溢れる施設でした。

錦帯橋周辺では催し物で賑わっており、岩国藩鉄砲隊の発砲イベント等も披露されました。その後錦川鉄道(とことこトレイン)に乗車、トンネル内の展示・紅葉狩り等、秋の一日を楽しみました。



毎週土曜日(原則) 放課後子供教室

場所/第二幼稚園

王江・名池小学校、名陵中学校校区内の地域が一体となって、次世代づくり・青少年育成を上げる環境整備の一環として開催されています。

原則として王江・名池小学校生徒を対象とした放課後子供教室で、本年度は子供会員24名、スタッフ・サポーター等8名、一部ご家族が毎週土曜日午前中、現在休園中の第二幼



稚園遊戯室に集まり、徳本先生を中心に主任児童委員・支援ボランティアの皆様の指導を得て順調に成果を上げています。

下関在住の留学生や教職の皆様参加もあり、バラエティーに富んだカリキュラムが自慢です。別途夏休みには「学習会」「絵画教室」等を開催、7月23日④には「夏祭り」。

場所を生涯学習プラザに移動しての「工作教室」にも取り組みました。子供達は笑顔いっぱい学習や諸活動に取り組んでいます。是非一度お立ち寄りください。

貴船地区

11/12・13 ふれあい農園さつま芋掘り

場所/貴船町中東地区ふれあい農園



イラスト:のりぶ

昨年7月に植え付けたさつま芋の収穫期に貴船地区の子どもから大人まで45名が芋掘りをしました。

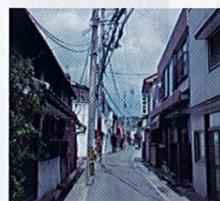
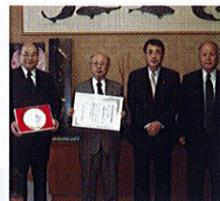
皆さん慣れない作業に悪戦苦闘、歓声をあげながらも大小さまざまなさつま芋を掘り上げました。参加者全員で焼き芋を美味しくいただきました。作業が終わった後で

も楽しく話に花が咲いて地域の親睦をさらに深めた一日になりました。

今回は「ふれあい農園・大根収穫フェア」を予定していますので貴船地区に限らず多数のご参加をお待ちしております。一緒にしませんか?

第七回下関市景観賞を受賞して

貴船町自治連合会 会長 山縣 邦光



貴船町の「赤岸通り」が平成28年度の風景・まちなみ部門で、下関市の美しいまちづくりに努め、良好な景観の形成に寄与したとして、昨年11月1日に市長室で表彰状を頂きました。

貴船町には、明治20年代に裁判所・要塞砲兵大隊が置かれていました。以降昭和30年代までは、下関市の中心市街地として繁栄、当時の様子が今回受賞した「赤岸通り」には点在しています。これは、地元の皆様が代々大切に守ってこようとする「まちづくりへの考え」があったからだと思えます。

今回の受賞をきっかけに、これからの貴船町のまちづくりに活かしていきたいです。

第21回貴船町自治連合会大運動会

貴船町二丁目豊町自治会会長 内山和章

11/3

平成28年11月3日 祝日、貴船町自治連合会主催の大運動会が、第一幼稚園の運動場をお借りして開催されました。

当日は、少し肌寒い感じでしたが、絶好の運動会日和でした。貴船11自治会の、子どもから大人まで約280名の参加者が青空の下、早朝から午後3時過ぎまで、多くの競技に参加して大いに盛り上がりました。

この運動会は、当地区に大平学園があった時から毎年秋の恒例行事となっています。

幼児から大人まで11自治会が紅白に分かれて、一生懸命に競技を楽しみ頑張る姿はみんな一緒です。中でも幼児を対象とする競技では、おじいちゃん、おばあちゃん達が参加して、泣き出しそうな孫の顔と困った様子を見ながらゴールまで頑張る姿はとても印象的でした。大人のリレー競技では、普段身体をあまり動かさないせいか、特にコーナーでの走りではバランスを大きく崩す人が続出し「速く走り

たい気持ちと年齢からくる身体のバランス」のちょっとしたズレを感じました。

最終競技は赤白対抗「綱引き競技」が行われ、全員が最後の力をふり絞った激しい戦いとなりました。結果は白組の勝ち、さらに大運動会の総合優勝も白組となりました。

このような地域の運動会は、今では少なくなっていると聞きますが、私たちの運動会がすべてが手作りで、11自治会から参加された実行委員会の皆さんを中心に運営されています。

運動会を通して、健康の維持増進はもちろんのこと、競技に参加して親子の絆を深め、同時に子どもの意外性が発見できる機会でもあります。参加者同士のあたたかいふれあいにより、自治連合会の明日への飛躍を大いに感じた運動会でありました。



後田町五丁目東部自治会 後田町五丁目東部自治会福祉会 「ふれあい作品展」開催

毎月第二日曜日に開催している「ふれあいサロン」の一環として「ふれあい作品展」を去る10月8日④、9日⑤、10日⑥の三日間にわたり「ふれあいプラザ」に於いて開催いたしました。

今回が初めての試みであり、どのような形式にしようかと試行錯誤した結果、素晴らしい作品展となりました。

展示した作品は、絵画・写真・盆栽・編み物や手芸品など多岐にわたり総数は36点、また三日間の来場者数は延べ103人に上りました。

地域の皆さんの力作揃いで交流の場としても大変良い機会になりました。「来年は私も出品します」という早々の予約もあり、今後の更なる展開を楽しみに継続事業としていきたいと思っています。



上田中地区 食生活改善推進協議会 「食生活習慣を見直した献立作り」 下関支部上田中地区 理事 長田 ユキ江

11/21 上田中地区食推のメンバーは、食生活習慣を見直した献立作りに取り組んでいます。

今回は地域の皆さんと参加いたしました、11月21日に行われた「連子鯛」を使った料理講習会をご紹介します。



●10月17日

下関おきそこ(山口県下関市水産振興局)が、漁獲する連子鯛の消費拡大を図るため連子鯛を食材とした料理講習会が行われました。

出来上がった料理は、色彩も、味もよく、皆さん喜んで頂きました。

またこの日はテレビ局の取材があり、会場は大いに盛り上がりました。



●11月21日 料理講習会にて

無形文化遺産になった和食は

- 1)多様で新鮮な食材を使い、持ち味を生かす
 - 2)バランスがよく、健康的な食生活をつくる
 - 3)自然の美しさを表現する
 - 4)年中行事とかかわっている
- といった特徴があります。



●11月21日 料理講習会にて